



平成23年3月15日

配布先

新県政記者クラブ
長岡市記者会
長岡地域記者会

国土交通省 長岡国道事務所の

記者発表資料です

本誌の投込みをもって解禁

東北地方太平洋沖地震発生に伴う電力供給不足 長岡国道事務所管内の節電取り組み(道路照明の消灯)について

- 東北地方太平洋沖地震により、東北電力管内の電力供給設備に甚大な被害が発生し、大規模な停電を回避するため最大限の節電が求められています。
- 北陸地方整備局では、電力不足に対する政府の方針を受け新潟県内で管理している照明灯について、トンネルや交差点を除き消灯可能と判断された約半数の消灯を実施することとしました。
(別紙参照)
- 長岡国道事務所管内においても、本日3月15日より安全確保のためトンネルや交差点などを除いた、約半数の照明消灯を順次実施します。
- 照明等の消灯に伴い、道路利用者におかれましては、より一層の安全運転にご協力をお願い致します。

【お問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

長岡市中沢4丁目430-1

電話:0258-36-4551(代表)

管理副所長 あいむら せいいち
相村 成一

ホームページアドレス

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>



国土交通省北陸地方整備局

平成23年3月14日

本誌投込みをもって解禁

直轄国道における節電の取り組みについて

電力不足に対する政府の方針を受け、国土交通省北陸地方整備局では、新潟県内で管理している照明灯について、トンネルや交差点を除き、道路照明灯の半数程度を本日から消灯することとしましたので、ご協力をお願いします。

夕刻の早めの点灯など、道路の走行においては、注意して走行してください。

- 北陸地整管内(管理延長;約1,030km)のうち、新潟県内(管理延長;632km)における道路照明は約13,400基
- 東京電力で実施する計画停電を推奨すべく、積極的に対応するため新潟県内での消灯を推進
- 新潟県内の道路照明のうち、トンネルや交差点部など、消灯した場合に交通安全上支障があると懸念される灯数は約6,000基
- 結果、対象箇所の半数となる約3,700基を消灯。これにより約1,050kw(キロワット)の節電効果あり。
- 上記の対策は14日(月)の夕方より積極的に協力していく。

(なお、数値は概数値であり、後日訂正する場合があります)

記者発表資料

新潟県政記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路管理課
課長 八橋 義昭 (内線4411)
TEL 025-280-8880 (代表)